

ヒントの漢字（この中から選んでね）

花 桜 雉 種 眠

1

□は桜木 人は武士

はなはさくらぎ ひとはずし

2

春□暁を覚えず

しゅんみんあかつきをおぼえず

3

三日見ぬ間の□

みっかみぬまのさくら

4

□も鳴かすば撃たれまい

きじもなかずばうたれまい

5

蒔かぬ□は生えぬ

まかぬたねははえぬ

ヒントの漢字（この中から選んでね）

梅 岸 彼 老 海 風 桃

6

柳に□

やなぎにかぜ

7

暑さ寒さも□□まで

あつささむさもひがんまで

8

□に鶯

うめにうぐいす

9

□□で鯛を釣る

えびでたいをつる

10

□栗三年柿八年

ももくりさんねんかきはちねん

ヒントの漢字（この中から選んでね）

秋 陽 宵 青 鳥 葉

11

春□一刻値千金

しゅんしょういっこくあたいせんきん

12

目に□□ 山ほととぎす 初鰹

めにあおば やまほととぎす はつがつお

13

飛ぶ□を落とす勢い

とぶとりをおとすいきおい

14

一□来復

いちようらいふく

15

春□に富む

しゅんじゅうにとむ

1. 花は桜木 人は武士

花の中では桜が一番、人の中では武士が一番立派だということ

9. 海老で鯛を釣る

わずかな元手で大きな利益を得ることのたとえ（春は桜鯛の旬）

2. 春眠暁を覚えず

春の夜は気持ちよくてつい寝過ぎてしまうこと（孟浩然の漢詩）

10. 桃栗三年柿八年

何事も成果が出るまでには相応の年月がかかるということ（桃は春の花）

3. 三日見ぬ間の桜

世の中の変化がとても早いことのたとえ

11. 春宵一刻値千金

春の夜のひとときは千金にも値するほど素晴らしいということ（蘇軾の漢詩）

4. 雉も鳴かずに撃たれまい

余計なことを言わなければ災難を招かないということ

12. 目に青葉 山ほととぎす 初鯉

春から初夏の風物を詠んだ山口素堂の有名な句

5. 蒔かぬ種は生えぬ

何もしなければ良い結果は生まれないということ（春の種まきの季節に）

13. 飛ぶ鳥を落とす勢い

権勢がきわめて盛んなことのたとえ（春は渡り鳥が飛び交う季節）

6. 柳に風

柳が風に逆らわずしなるように、うまく受け流すこと（春風に揺れる柳）

14. 一陽来復

冬が去り春が来ること。悪いことの後には良いことが来るというたとえ

7. 暑さ寒さも彼岸まで

春と秋のお彼岸を過ぎると気候がよくなるということ

15. 春秋に富む

年が若く、将来がまだ長いこと。前途有望なたとえ

8. 梅に鶯

取り合わせがよく、似合いの組み合わせのたとえ（春の風物詩）

--- 得点チェック ---

15問正解 完璧です！ことわざ博士！

12～14問 素晴らしい！よく知っていますね

8～11問 いい調子！もう少し覚えましょう

～ 7問 答えを確認してもう一度挑戦！